



ATR オープンハウス2025



2025.10.2(木)・3(金) 10:00~17:00

同時開催 ATR40周年記念事業：温故知新シンポジウム 2025.10.4(土)13:00~17:30

<https://www.atr.jp/expo>

会場
ATR
ともに究め、明日の社会を拓く
京都府相楽郡精華町光台2-2-2

社会課題と向き合う科学技術の最前線

最先端研究とその社会実装に向けた多様な取り組みを通じて、人と社会の新たな可能性を切り拓くATRが、関連会社や連携機関とともに、脳科学やアバター、ロボティクス、無線・通信、生命科学などの研究成果や事業を、社会課題の解決に向けたソリューション別の視点で紹介します。展示に加え、“ポスト万博シティけいはんな”への貢献など多様な講演も実施。ATRグループと連携機関による取り組みを通じて、未来社会の姿を展望いただけます。皆さまのご来場をお待ちしております。

無料シャトルバス(10月2・3日のみ)：
近鉄新祝駅/JR祝園駅、
近鉄学研奈園良登美ヶ丘駅から運行

参加登録はこちら!
※参加登録は外部サイトです。ご入力いただいたデータについては
ATRプライバシーポリシーが適用されます。



〈講演:ATR大会議室〉

◆10月2日 13:30-14:00 社長講演

「充実した健康長寿社会の実現とその検証の場としてのけいはんなへの期待」
代表取締役社長 浅見 徹

◆テーマ講演

●10月2日

14:30-15:00

「脳内世界モデルの外在化と共有」

脳情報研究所 神経情報学研究室 室長 神谷 之康

●10月3日

13:00-13:30

「インタラクションを理解・拡張して社会課題に挑戦する
～アバター／ロボット／ソーシャルタッチによる新しい社会へ～」

インタラクション科学研究所 所長 宮下 敬宏

14:00-14:30

「サイバネティック・アバターの安定した運用を支えるワイヤレスシミュレーション技術」

波動工学研究所 無線方式研究室 室長 矢野 一人

15:00-15:30

「“ポスト万博シティけいはんな”が目指すシームレス社会へのATRの貢献」

経営企画・イノベーション協創部 代表取締役副社長 鈴木 博之



左から浅見徹、神谷之康、宮下敬宏、矢野一人、鈴木博之

〈 展 示 〉

【共生社会】

●人に寄り添う支援技術とアバターの進化(11件)

①サイバネティックアバターによる大阪・関西万博での長期実証実験

ムーンショット目標1アバター共生社会プロジェクトにおいてATRが中心となって実施している大阪・関西万博シグネチャーパビリオン「いのちの未来」でのサイバネティック・アバター(CA)による来場者の案内・誘導に関する長期実証実験を紹介します。

②人との対話を拡張するアンドロイドアバターの研究開発

アンドロイドロボットに音、光、映像などの様々なモダリティの表出能力を組み合わせ、人(操作者)のコミュニケーション能力を拡張できるアバターを実現するための研究開発を行っています。

●心と体の健康を支える脳科学とセンシング技術(9件)

③リアルタイムfMRI機能的結合ニューロフィードバックによる精神疾患の精密治療

FCNefではリアルタイムでフィードバックを提供し、脳内の活動パターンを健康な人に近づけるよう訓練します。これまでの結果は、パターンがより健康的になるほど関連する症状が軽減されることを示唆しています。

④ヒト・モノ・コトをはかるセンシング技術

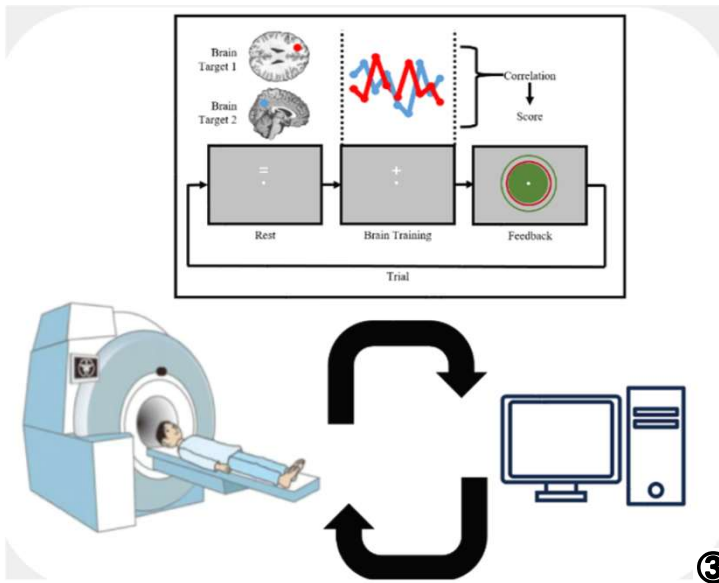
小型無線多機能センサを使用して加速度や角速度、筋電図や心電図などを計測し、人の動作の特徴や行動、感情やストレス、物の振動や状態等を計測する技術を展示します。ストレス・疲労計測のデモ展示は体験頂けます。



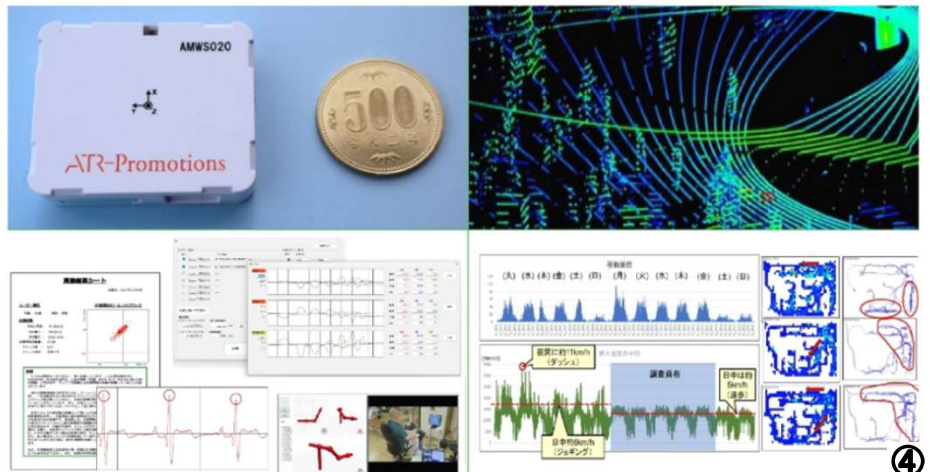
①



②



③



④

〈 展示 〉

【人と知能の融合】

●脳や心のしくみを解き明かす(11件)

⑤脳内イメージの再構成

人間の脳活動パターンを解析し、視覚イメージや錯視などのような主観的な体験を画像として表現する技術を開発しています。この技術は、脳を介した新たな芸術の表現手法として利用されるなど、神経科学とアートの融合をも生み出しています。

⑥光ポンピング磁力計を用いた脳磁図計測システム

本研究では、簡便で高精度な脳活動の可視化を目指して、光ポンピング磁力計を用いた新しい脳磁図計測システム、及び計測データから脳情報を抽出するアルゴリズムの開発に取り組んでいます。

●人の能力を引き出すテクノロジー(8件)

⑦スケートボードをするAI駆動ヒューマノイドロボット

人の動きをまねて俊敏な運動を実現するためのロボット搭載用AIを開発しました。それを人と同程度の複雑さを持つヒューマノイドロボットに実装した研究成果として、全身を協調させて運動制御を行うスケートボード滑走のデモンストレーションを行います。

⑧理化学研究所／ガーディアンロボットプロジェクトの紹介

ガーディアンロボットプロジェクトにおいて開発中のロボットを実際に体験いただける予定です。国内外で展開する理化学研究所の全体像や、けいはんな学研都市内の活動などもご覧いただけます。



⑤



⑥



⑦



⑧

〈 展 示 〉

【つながるインフラと社会】

●次世代通信とエネルギー(5件)

⑨テラヘルツ帯を用いた複数周波数帯無線LANシステム

開発したテラヘルツ帯通信装置を送信側と受信側で対向して設置し、実際に無線通信を行っている様子をデモンストレーションします。通信状況を送信側と受信側のディスプレイで見られるようにします。

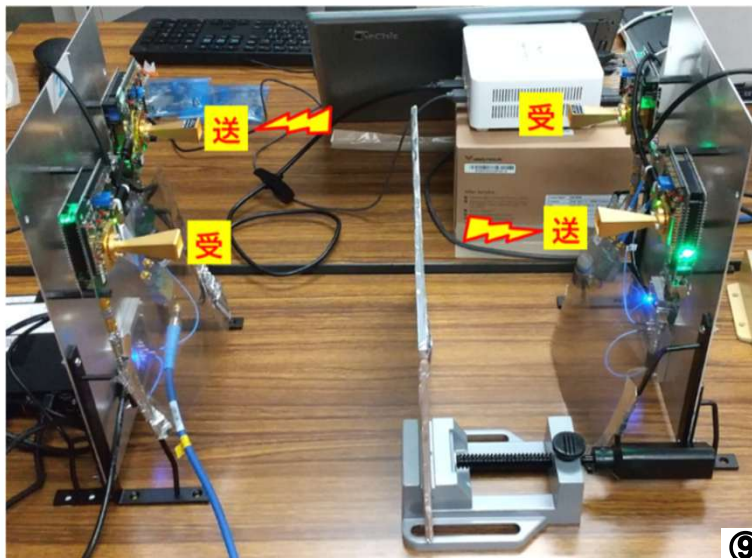
⑩5G融合型シームレス低遅延無線LANシステム

産業用機器の遠隔操作や遠隔監視においてシームレスなフリーズレス通信を実現する新技術MD無線LANをLTE、5G通信にも拡張し大幅な利用範囲の拡大を行いました。今回の展示では実機等を使ったデモを行います。

●安全・安心を支えるインフラ技術(4件)

⑪災害実動機関向け現場活動情報通信システム

X-FACEの実験機を展示し、アプリの利用を体験してもらいます。ならびに、AIによる救急キーワード抽出技術を実演します。



⑨



⑩

スマホなどユーザデバイスを使いハンズフリーで災害情報収集 (カメラ、音声)

収集情報や解析結果を可視化して活動支援



⑪

〈 展示 〉

【持続可能な地域と暮らし】

●声と音の知能技術でつながる社会(4件)

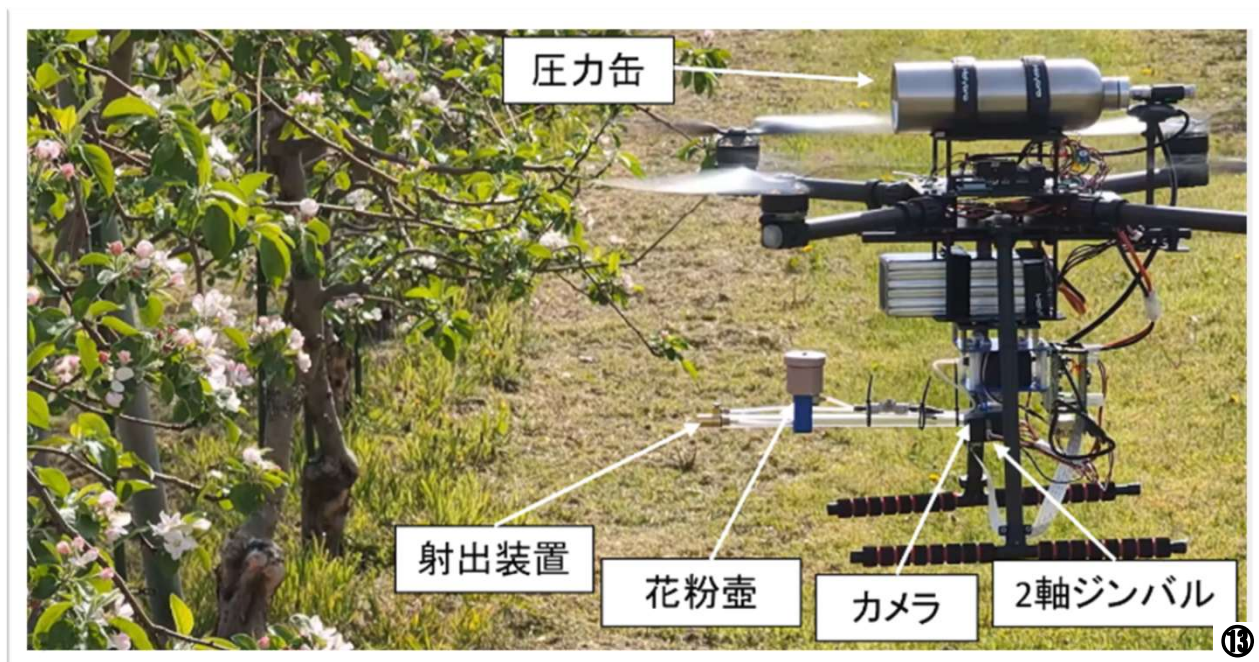
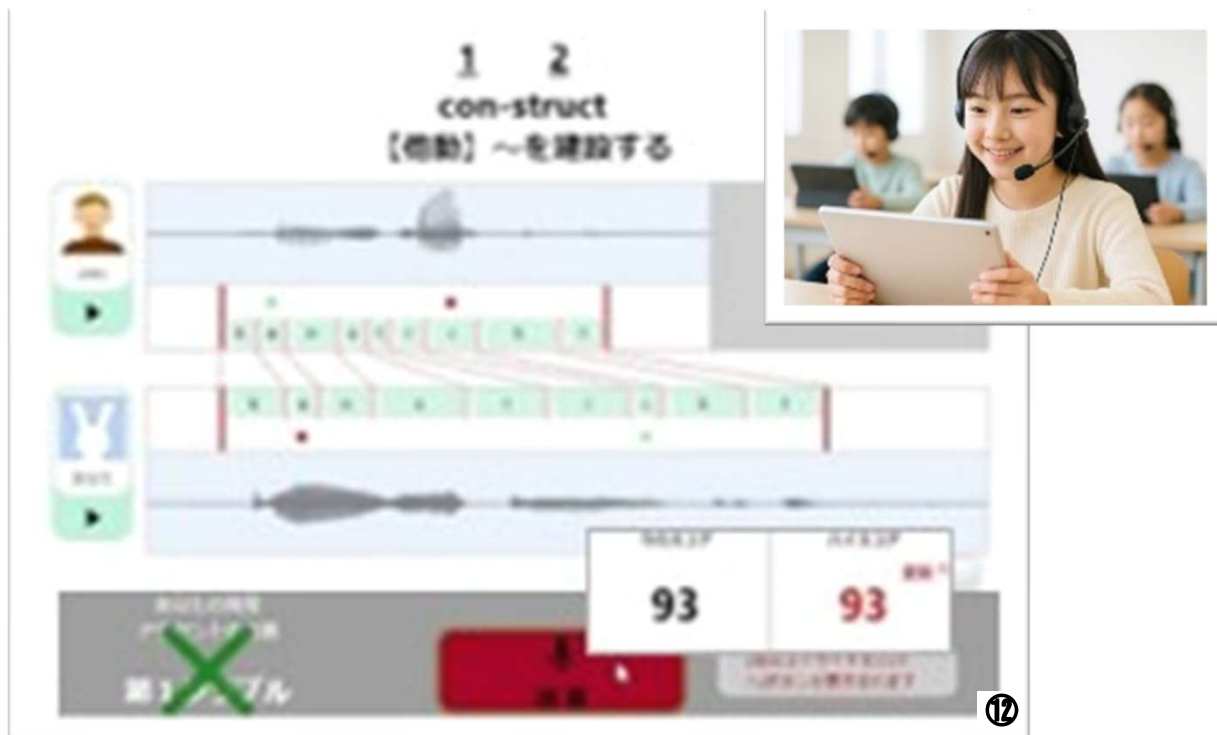
⑫ATR CALL BRIX

ATRで研究開発した特許技術である「外国語学習メソッド」と「発音評定技術」を組み込んだ英語学習システムATR CALL BRIXをご紹介します。発音学習の課題では、母音・子音、抑揚、リズムの得点をはじめとする音声分析結果がわかりやすく表示されます。「話すこと」から英語学習をはじめませんか。

●地域の力と農の可能性を広げる取り組み(5件)

⑬AIとドローンで実現する次世代授粉支援システム

ドローンに搭載した自動授粉装置を展示します。カメラでとらえたリンゴの花をAIが検出し、その位置に射出装置を自動で向ける様子を実演します。花の検出状況をリアルタイムにモニターで表示します。



出展機関(順不同): 株式会社ATR-Promotions、ATR Learning Technology株式会社、理化学研究所 ガーディアンロボットプロジェクト、株式会社アラヤ、特定非営利活動法人けいはんなアバターチャレンジ、株式会社エーアイ、東レ建設株式会社、株式会社グリーンファーム、一般社団法人 日本砂栽培協会、ヴィストン株式会社、株式会社フィート、株式会社ヒューマンテクノシステム、菱洋エレクトロ株式会社、株式会社TSK

同時開催:参加登録はATRオープンハウスと同じ

【京都スマートシティエキスポ2025セッションライブ中継】 石黒浩特別研究所長登壇

開催日時:10月2日(木)16:00-17:00

場所:ATR大会議室



石黒浩

【ATR40周年記念事業】 温故知新シンポジウム

開催日時:2025年10月4日(土)13:00~17:30(開場13:00/開演13:30)

場所:ATR大会議室とWeb ※大会議室での定員100名、満席の場合は学生を優先させていただきます

13:30-13:45

「開会のごあいさつ」

代表取締役社長 浅見 徹

13:45-14:30

「(仮)若き日の AI への挑戦」

カーネギーメロン大学 & カールスルーエ工科大学 アレックス・ワイベル 教授

14:30-15:15

「アイデアの連鎖:熱帯雨林から人工生命、人の心、そして人工知能へ」

オクラホマ大学 トム・レイ 教授

15:15-16:00

「人工生命からインタラクティブアートへ」

リンツ工科大学 クリスタ・ソムラー 教授、ロラン・ミニョノー 教授

16:00-16:45

「AI 搭載ヒューマノイド・ロボット」

エディンバラ大学 セトゥー・ビジャヤクマール 教授

16:45-17:30

パネルディスカッション



左からアレックス・ワイベル教授、トム・レイ教授、
クリスタ・ソムラー教授&ロラン・ミニョノー教授、セトゥー・ビジャヤクマール教授

＜報道に関するお問い合わせ＞

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 総務部 広報チーム

Tel: 0774-95-1176 Fax: 0774-95-1178 Email: pr@atr.jp

講演内容・展示タイトル等は変更となる場合があります。予めご了承ください。

本資料に記載されている製品名・企業名等の固有名詞は、各社が所有する商標または登録商標である場合があります。



けいはんな万博 2025

ATR オープンハウス2025

2025.10.2^木・3^金 10:00~17:00

同時開催 ATR40周年記念事業：温故知新シンポジウム 2025.10.4^土 13:00~17:30

社会課題と向き合う科学技術の最前線

最先端研究とその社会実装に向けた多様な取り組みを通じて、
人と社会の新たな可能性を切り拓くATRが、関連会社や連携機関とともに、
脳科学やアバター、ロボティクス、無線・通信、生命科学などの研究成果や事業を、
社会課題の解決に向けたソリューション別の視点で紹介します。
展示に加え、“ポスト万博シティけいはんな”への貢献など多様な講演も実施。
ATRグループと連携機関による取り組みを通じて、未来社会の姿を展望いただけます。
皆さまのご来場をお待ちしております。

会場

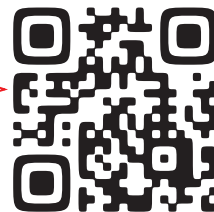
ATR

ともに究め、明日の社会を拓く
京都府相楽郡精華町光台2-2-2



※近鉄新祝園駅/学研奈良登美ヶ丘駅から
無料シャトルバス運行(2^木・3^金のみ)
(駐車場は設けておりません。)

ウェブサイト
参加申し込み



同時
開催



けいはんなから 未来を創る
オートムフェア
Keihanna Autumn Fair 2025

けいはんな
R&Dフェア **2025**

KYOTO
SMART
CITY
EXPO
2025

<https://www.atr.jp/expo>

株式会社国際電気通信基礎技術研究所 ATRオープンハウス事務局 E-mail:expo-office@atr.jp TEL:0774-95-1176

ATR オープンハウス2025

社長講演

10月2日(木) 13:30~14:00

充実した健康長寿社会の実現とその検証の場としてのけいはんなへの期待

代表取締役社長 浅見 徹

テーマ講演

講演はライブ配信あり

10月2日(木) 14:30~15:00

脳内世界モデルの外在化と共有

脳情報研究所 神経情報学研究室 室長 神谷 之康

10月3日(金) 13:00~13:30

インタラク션을理解・拡張して社会課題に挑戦する
~アバター/ロボット/ソーシャルタッチによる新しい社会へ~

インタラククション科学研究所 所長 宮下 敬宏

10月3日(金) 14:00~14:30

サイバネティック・アバターの安定した運用を支える
ワイヤレスシミュレーション技術

波動工学研究所 無線方式研究室 室長 矢野 一人

10月3日(金) 15:00~15:30

“ポスト万博シティけいはんな”が目指す
シームレス社会へのATRの貢献

経営企画・イノベーション協創部 代表取締役副社長 鈴木 博之

同時開催

10月2日(木) 16:00~17:00 京都スマートシティエキスポ2025セッションライブ中継

石黒浩特別研究所長登壇

10月4日(土) 13:00~17:30 (開場13:00/開演13:30) 温故知新シンポジウム

かつてATRに在籍したAI、ロボット、アート分野の海外研究者が、中学生~一般の方向けに講演。
失敗から学ぶ発想のヒント (日本語字幕付き、定員100名、満席の場合は学生を優先させていただきます。)

展示

共生社会(20件)

- 人に寄り添う支援技術とアバターの進化(11件)
 - サイバネティックアバターによる大阪・関西万博での長期実証実験
 - 人との対話を拡張するアンドロイドアバターの研究開発
- 心と体の健康を支える脳科学とセンシング技術(9件)
 - リアルタイムfMRI機能的接続性神経フィードバックによる精神疾患の精密治療
 - ヒト・モノ・コトをはかるセンシング技術

つながるインフラと社会(9件)

- 次世代通信とエネルギー(5件)
 - テラヘルツ帯を用いた複数周波数帯無線LANシステム
 - 5G融合型シームレス低遅延無線LANシステム
- 安全・安心を支えるインフラ技術(4件)
 - 災害実動機関向け現場活動情報通信システム

人と知能の融合(19件)

- 脳や心のしくみを解き明かす(11件)
 - 脳内イメージの再構成
 - 光ポンピング磁力計を用いた脳磁図計測システム
- 人の能力を引き出すテクノロジー(8件)
 - スケートボードをするAI駆動ヒューマノイドロボット
 - 理化学研究所 ガーディアンロボットプロジェクトの紹介

持続可能な地域と暮らし(9件)

- 声と音の知能技術でつながる社会(4件)
 - ATR CALL BRIX
- 地域の力と農の可能性を広げる取り組み(5件)
 - AIとドローンで実現する次世代授粉支援システム

出展機関

- ・株式会社ATR-Promotions
- ・ATR Learning Technology株式会社
- ・理化学研究所 ガーディアンロボットプロジェクト
- ・株式会社アラヤ
- ・特定非営利活動法人けいはんなアバターチャレンジ
- ・株式会社エーアイ
- ・東レ建設株式会社

- ・株式会社グリーンファーム
- ・一般社団法人 日本砂栽培協会
- ・ヴィストン株式会社
- ・株式会社フィート
- ・株式会社ヒューマンテクノシステム
- ・菱洋エレクトロ株式会社
- ・株式会社TSK

講演内容・展示タイトル等は変更となる場合があります。予めご了承ください。詳細は随時Webサイトにてご案内いたします。